Press Release
報道関係者各位

株式会社マイベスト
2026年11月4日

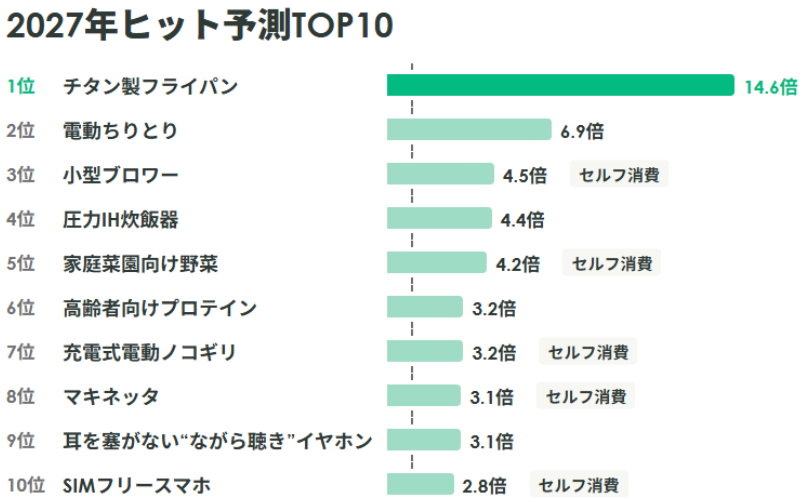
2027年の注目は「セルフ消費」
ヒット予測1位はチタン製フライパン、マキネッタやSIMフリースマホも

～月3,000万人のデータで見る「2027年ヒット予測」～

商品比較サービス「マイベスト」の運営をおこなう株式会社マイベスト（本社：東京都中央区、代表取締役CEO：吉川 徹、以下マイベスト）は、2026年秋の閲覧データをもとに「2027年ヒット予測」をまとめました。2026年9月1日から10月18日の閲覧が前年同期を大きく上回り、年初から伸び続けているジャンルを選んでいます。

※データは「マイベスト調べ」。対象はマイベストを利用した人の行動であり、消費全体を示すものではありません。予測はマイベストの見立てで、今後の伸びを保証するものではありません。

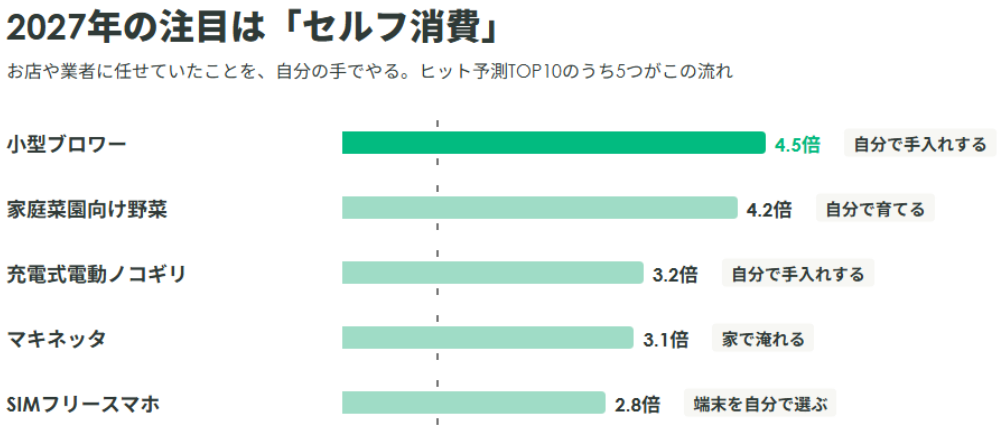
■2027年ヒット予測TOP10



※2026年9月1日～10月18日の閲覧を、サイト全体の閲覧に対する比率で前年同期と比べた値。2025年1月時点で公開していた記事のうち、同期間の閲覧数が上位1,500以内で、2026年1～7月より伸びているもの。1か月だけの急増や、医薬品・映像作品などは除いています。

■2027年の注目は「セルフ消費」

コーヒーはカフェで、野菜はお店で、スマホは通信会社で、庭や家の手入れは業者に。これまでお店や業者に任せていたことを、自分の手でやる。値上げが続いた2026年の秋、そんな**「セルフ消費」のための道具**が伸び始めました。TOP10のうち5つが、この流れに当てはまります。



＜マキネッタ 3.1倍＞
マキネッタは、コンロにかけてエスプレッソ風の濃厚なコーヒーを淹れる、直火式のコーヒーメーカーです。2026年はカフェや家庭用コーヒーの値上げが続き、家で淹れる一杯への関心が高まっています。マキネッタを選ぶときは、コンロとの相性に注意が必要です。アルミ単体はIHに反応しないため、対応モデルでないと加熱できません。買う前に、家のコンロに対応しているか確かめることが重要です。

＜SIMフリースマホ 2.8倍＞
7月以降、iPhoneや大手の端末で値上げが相次ぎ閲覧が伸び始めました。メモリ価格の高騰は2027年も続くと予測されており、通信会社にこだわらず端末を自分で選ぶ動きは来年も続く可能性があります。

＜充電式電動ノコギリ 3.2倍・小型ブロワー 4.5倍＞
2026年は人手不足や資材高が続き、ちょっとした作業を自分で済ませるための電動工具が伸びました。

＜家庭菜園向け野菜 4.2倍＞
キャベツやレタスなど、野菜の価格が平年を上回る時期に閲覧が伸びました。

■毎日使うものを、少しいいものに
＜チタン製フライパン 14.6倍＞
4月から右肩上がりで伸び、TOP10の中でも伸び率が突出しています。2026年4月には、水道水に含まれるPFAS（有機フッ素化合物）の一部が水質基準の対象になり、素材への関心が高まった時期と重なります。ただし、チタンと付いていても、フッ素樹脂にチタン粒子を配合したコーティングの商品もあるので、素材にこだわるなら、表示まで確かめるのがおすすめです。

＜圧力IH炊飯器 4.4倍＞
お米の価格が約2年ぶりに5kg2千円台まで下がった秋に、閲覧が大きく伸びました。マイベストのコンテンツでは、マイコン式（3合炊きで5,000～1万円程度）、IH式（1～5万円程度）に比べ、圧力IH式（3～10万円程度）は価格は高めでも、ご飯本来のおいしさを引き出すと紹介しています。「安く買う」から「おいしく炊く」へ、関心が移りつつあると考えられます。

＜高齢者向けプロテイン 3.2倍＞
春から右肩上がりが続いています。2026年は、高齢者のたんぱく質の摂り方とフレイル（心身の衰え）の関係を示す研究の発表や、シニア向けの新商品が相次ぎました。

■手軽に、"ながら"で
＜電動ちりとり 6.9倍＞
掃除機を出すほどでもない「ちょっとのゴミ」に活躍する電動ちりとり。7月下旬に新しいモデルが発売され、8月以降に閲覧が急増しました。掃除機の国内出荷台数が前年割れ（8月は前年同月比82.7%、日本電機工業会）のなかでの伸びです。ほうきで集めたゴミを吸い込むだけの手軽さが受けており、気づいたときにさっと片付けたい需要は、2027年にさらに広がる可能性があります。静音性は商品ごとに差があるため、使う時間帯に合わせて選ぶのがおすすめです。

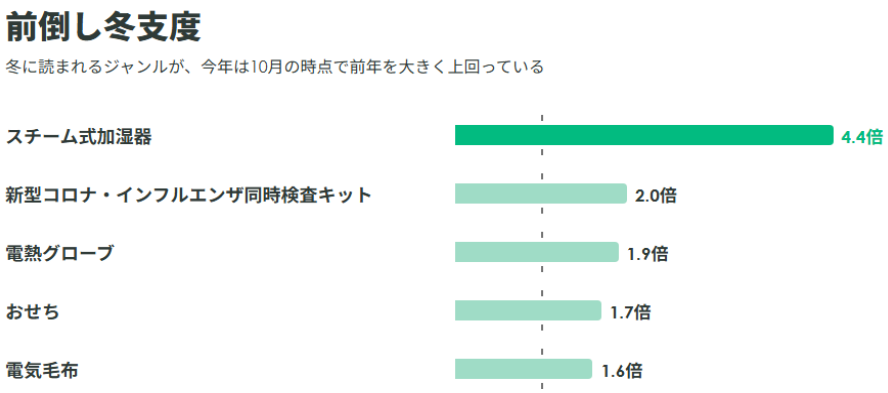
＜耳を塞がない"ながら聴き"イヤホン 3.1倍＞
ランニング人気の高まりを背景に、耳を塞がないタイプのイヤホンが伸びています。走りながら音楽を聴きつつ、車や自転車の音にも気を配れることが選ばれる理由とみられます。

マイベストでは、同じく耳を塞がないイヤーカフ型イヤホンの閲覧も9～10月に前年同月の1.5～1.9倍となり、「耳を塞がない」という選び方そのものが広がっていると考えられます。調査会社Omdiaは、耳を塞がないタイプの世界出荷が2026年に4,000万台に達し、完全ワイヤレスイヤホン全体の約1割になると予測しており、2027年には定番の選択肢になっていく可能性があります。マイベストが71商品を検証した結果、音漏れのしやすさに商品ごとの差がありました。

※伸びている理由は、閲覧の増加と時期が重なる出来事を挙げたもので、因果関係を示すものではありません。

■前倒し冬支度：例年より早く動き出したモノ

冬に読まれるジャンルが、今年は10月の時点で前年を大きく上回っています。



インフルエンザは8月28日に流行入りし、1999年以降で2番目の早さでした（厚生労働省）。感染症や寒さに早めに備える動きが、閲覧にも表れています。

スチーム式加湿器は、超音波式加湿器と比べると5～6倍ほどの消費電力がかかるため、電気代も含めて比べたい家電です。一方、電気毛布は、1日数時間の使用なら1か月の電気代は数十～百数十円程度に収まるモデルが多く、エアコン（月3,000～8,000円程度）と比べて抑えやすい傾向にあります。

※2026年9月1日～10月18日の閲覧を、サイト全体の閲覧に対する比率で前年同期と比べた値。

■株式会社マイベスト

「インターネットを使った最高の選択体験を実現する」をミッションに掲げ、月間ユニークユーザー3,000万人以上が利用する国内最大級の商品比較サービス「マイベスト」を開発・運営しています。徹底した自社検証と専門家の知見にもとづく公平な基準で、商品・サービスのおすすめ情報を提供し、一人ひとりのベストな選択をサポート。現在は、日本以外にも8つの国と地域に展開しており、最高の選択体験を実現し世界を変えたいと考えています。

・所在地　：東京都中央区築地7-17-1住友不動産築地ビル
・代表　　：吉川 徹
・創業　　：2016年10月
・事業内容：商品比較サービス「マイベスト」の運営
・コーポレートサイト：https://my-best.com/company/